

平成 31 年第 1 回（2 月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

代表質問

発言 順序	会 氏 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
1	創流 クラブ 竹原 幹	一問一 答	1. 庁舎再編事業について	(1) 今後どのように取り組むのか	市 長 副 市 長 担当部長
			2. 新火葬場の整備について	(1) 進捗状況は (2) 岡山市との協議の状況は (3) 今後の取り組みは	市 長 副 市 長 担当部長
			3. J R 駅前整備について	(1) 進捗状況と今後の取り組みは (2) 中長期計画として予定している事業の前倒しは	市 長 副 市 長 担当部長
			4. 邑上橋及び吉井川左岸堤防の交通混雑解消策について	(1) ますます混雑してきているが、どう解消していくのか	市 長 副 市 長 担当部長
			5. 学校施設長寿命化計画について	(1) 計画はできているが、どのように進めていくのか (2) 災害時の避難所機能の確保は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	改革 小谷和志	一問一 答	1. 地域公共交通施策について	(1) 前島フェリー経営安定化基金の残高がかなり減少している。健全で安定的な運営が必要であるが、市としての考えは (2) 市営バスの利用を促進するための方策は	市 長 副 市 長 担当部長
			2. 保育園等の今後のあり方について	(1) 保育の無償化に伴い、保育園の利用希望者の増加が見込まれる。保育ニーズにこたえるため、利用していない施設の有効活用や保育園等の新設など、市の全体計画をどのように考えているのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
			3. 障害者に配慮したまちづくりについて	(1) 手話言語条例を制定したが、その後どのような施策に取り組んできたのか (2) 障害者コミュニケーション条例の制定に向けた検討状況は	市 長 副 市 長 担当部長
			4. 安全・安心なまちづくりについて	(1) 防災行政無線が聞こえない地域への対応や戸別受信機の改善など課題が多いが、いまだ解決に至っていない。早急に対応すべきでは	市 長 担当部長
			5. 国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入について	(1) 税金や基金を使わないとの方針を転換したことについて、市民や議会への丁寧な説明や議論を行わないままで進めるのか	市 長 教 育 長 担当部長
3	公明党 瀬戸内 市議団 河本裕志	一問一 答	1. 市政について	(1) 少子高齢化対策について問う ① 人口減少への対応は ② 生産年齢人口を増やす施策は ③ 高齢者も住みよいまちづくりは ④ 子ども・子育て支援策は	市 長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
3	公明党 瀬戸内 市議団 河本裕志	一 問 一 答	1. 市政について	(2) 多様性社会について問う ① L G B T等の方への対応は ② 障がい者の方も安心して住めるまちづくりは ③ 公共施設のバリアフリー化推進は (3) 国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入後、まちづくりにどう生かしていくのか	市 長
			2. 教育行政について	(1) 教育の今後について問う ① 学力向上への取り組みは ② いじめ、児童虐待、不登校などの子どもの見守り体制は (2) 学校施設の避難所としての整備について問う ① トイレの洋式化は ② 体育館のバリアフリー化は	市 長 教 育 長
4	鼎の会 布野浩子	一 問 一 答	1. 国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入について	(1) 購入後はどのように活用していくのか (2) 財政調整基金を使うことについて、市民への説明が必要だと思うが、その機会はどうするのか	市 長 教 育 長
			2. 多文化共生施策について	(1) 本市に住所がある外国人の国籍別人数は (2) 日本語が堪能ではない外国人も多いと思われるが、市政情報等の提供はどのように行っているのか (3) 今後も外国人が増えることが予想されるが、本市はどのような施策を展開していくのか	市 長 教 育 長 担当部長
			3. 地域おこし協力隊について	(1) 各隊員の活動実績は。また、それは市政にどう生きているのか (2) 隊員の活動をより生かすため、市のさまざまな部署と柔軟に連携できる体制を整えては	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
5	日本 共産党 瀬戸内 市議団 島津幸枝	一 問 一 答	1. 子育て支援策と少子化対策について	(1) 市長の行政報告で、子ども・子育て支援に関するニーズ調査の結果を、第2次太陽のまち創生総合戦略、第2次子ども・子育て支援事業計画の策定に反映させていきたいとのことだが、具体的に、どう反映させるのか (2) 今後の保育ニーズに対応するため、保育園や学童保育等の施設整備計画が必要では (3) 学童保育の職員配置基準を緩和する閣議決定がなされたが、本市はどのような対応を考えているか	市 長 担当部長
			2. 学校教育について	(1) 教員の負担軽減が課題となっているが、本市の対応策は (2) 体育の授業や体育館など、ハード・ソフト面での暑さ対策は (3) 学校給食調理場の民営化によって、市は責任を放棄することにならないか。また、統廃合を進めることにより地産地消などが大きく後退するのではないか	教 育 長 担当部長
			3. 市営住宅について	(1) 老朽化が進み、住環境が急速に悪化している。早急に建て替えが必要では	市 長 担当部長
			4. 国民健康保険について	(1) 平成31年度瀬戸内市国民健康保険特別会計予算の提案説明で、平成32年度には収支不足が見込まれ、何らかの対策が必要とのことだが、具体策は (2) 18歳以下の子どもの均等割を免除してはどうか	市 長 担当部長
			5. 国宝「太刀無銘一文字(山鳥毛)」の購入について	(1) 2月14日の記者会見で、市長は寄附状況について「見通しが甘かった」と説明しているが、当初の想定と、現状の分析は (2) 今回購入を断念したとしても、刀剣の歴史・文化の伝承は別の施策で推進することができるのでは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	会 派 氏 名	質問方 法	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
6	瀬戸内 市民の会 小野田光	一問一 答	1. 定住促進について	(1) 合併後、人口が減り続けているが、対応、対策を考慮すべきでは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
			2. 災害対策について	(1) 近年の豪雨災害、台風災害などを見るとハード整備等が必要と考えるが、今後の対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
			3. 新しい自治組織制度について	(1) 市民や市職員等の十分な認識と理解を得た上で、進めるべきではないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
			4. 国宝「太刀無銘一文字 (山鳥毛)」について	(1) 購入に向けて、市民とどのように合意形成を図っていくのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

個人質問

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
7	9 番 平原順二	1. 今後の幼児教育・保育のあり方について	(1) 幼稚園の入園希望者数が少ないが、幼保一元化等は視野に入れているのか (2) 保育料が無償化された場合、地域によっては保育園数が足らなくなるのではないか	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 道路整備について	(1) 備前大橋から岡山方面、邑上橋から岡山方面の渋滞が常態化しているが、緩和するための市としての対応は	市 長 副 市 長 担当部長
8	2 番 角口隼一	1. スポーツの振興について	(1) 部活動等の指導のため、スポーツ指導者の雇用を検討しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 人口減少対策について	(1) 更なる人口減少に歯止めをかける方策はあるのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 感染症予防の取り組みについて	(1) 市民病院の職員に対する感染症予防の取り組み状況は	市 長 病院事業管理者 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
9	6 番 厚東晃央	1. 国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入について	<p>(1) 現在の分野別（企業版ふるさと納税、個人版ふるさと納税の通常分・特設サイト分・事業者サイト分・窓口分・海外分）の寄附件数と寄附額は</p> <p>(2) 現在、予算執行している事業費の詳細は</p> <p>(3) 今年に入ってから所有者との交渉時期とその内容は</p> <p>(4) 山鳥毛里帰りプロジェクト会議の特別顧問について、人選や就任依頼はどのように行ったのか</p> <p>(5) 企業への寄附の呼びかけや依頼はどのように行ったのか</p> <p>(6) 基金や税金は使わないと説明してきたが、方針転換したことに対する市民への説明責任をどのように果たすのか</p> <p>(7) 山鳥毛購入にかかる経費は最終的に寄附金で対応できるようにするとのことであるが、その根拠は</p>	市 長 教 育 長 担当部長
10	4 番 日下俊子	1. 農業政策について	<p>(1) 本市の日本型直接支払制度の活用状況について問う</p> <p>① 多面的機能支払制度を活用している件数、面積、金額は</p> <p>② 中山間地域等直接支払制度を活用している件数、面積、金額は</p> <p>③ 環境保全型農業直接支払制度を活用している件数、面積、金額は</p> <p>④ 市民に各制度の周知ができているか</p> <p>(2) 耕作放棄地対策は</p> <p>(3) 主要農作物種子法の廃止を受け、全国で条例化を求める動きが広がっているが、本市の対応は</p>	市 長 担当部長
		2. 学校給食について	<p>(1) 長船学校給食調理場の調理業務等を民間委託することだが、今後の計画は</p> <p>(2) 牛窓学校給食調理場と他の調理場を早期に統合することを優先すべきでは</p> <p>(3) 邑久町内で使用している樹脂製のプレート皿を樹脂製の茶碗に更新することだが、牛窓町内で使用されている磁器製食器を改善するほうを優先すべきでは</p>	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
11	1 番 岡國太郎	1. 児童虐待防止について	(1) 虐待の疑いがある場合などの各学校、園と児童相談所、医療機関及び警察との連携体制は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 窓口等でのクレーム対応について	(1) 市役所窓口等で、大声をあげるなど威圧的な態度をとる来訪者等があった場合、どのように対応しているのか。また、警察との連携体制は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 「山鳥毛里帰りプロジェクト」について	(1) 購入に当たり財政調整基金を一時的に活用するということが、税金や基金を投入しないとしてきた方針との整合性は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
12	3 番 高間直美	1. 死亡に伴う窓口の一本化について	(1) 死亡に伴う各種手続きの状況について問う ① 昨年度、受け付けた死亡届の件数は ② 死亡された方により異なると思うが、死亡に伴う、一般的な本市での必要な手続きと、関係する部署は (2) 「おくやみコーナー」を設置してはどうか (3) 手続きのコンシェルジュを配置してはどうか	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 子どもを虐待から守る施策について	(1) 市が把握している、昨年度中の本市内の児童虐待件数は (2) 市が通報を受けた際の対応は。また、その後の継続的な支援はできているか (3) 子ども虐待防止条例を制定しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
13	17 番 日下敏久	1. 公共施設等の適正管理の推進について	(1) 公共施設等総合管理計画等によるライフラインの老朽化対策の進捗状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 観光行政について	(1) 3 町 3 支部の観光協会の統合をより強く推進するための方策及び助言等の状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 県道寒河本庄岡山線（ブルーライン）について	(1) 国道 2 号線のバイパスとして位置づけ、整備されるよう近隣市と協力して国、県に要望をしては	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 新火葬場の整備について	(1) 事業の進捗状況は (2) 岡山市との協定締結までのプロセスは	市 長 副 市 長 担当部長
		5. マイナンバーカードについて	(1) 本市での活用状況と利用促進のための今後の取り組みは	市 長 副 市 長 担当部長
14	14 番 馬場政教	1. 歴史・文化資産の活用について	(1) 地域における歴史的風致の維持向上に関する法律に基づき、本市も歴史的風致維持向上計画を策定しては	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 人口減少時代の上下水道経営について	(1) 人口減少に伴い給水量が年々減少しているが、どう対応し、経営改善にどのように取り組んでいくのか (2) 下水道と合併浄化槽の設置率等を考慮した本市の汚水処理率は。また、経営改善にどのように取り組んでいくのか	市 長 担当部長
		3. 災害時の対応について	(1) 情報伝達手段の一つとして、臨時災害放送局の導入を検討してはどうか (2) 災害状況を把握するために、ドローンを活用しては	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
15	16 番 廣 田 均	1. 平成 31 年度の各会計当初予算 について	(1) 第 2 次瀬戸内市総合計画の指針に基づき、持続可能で自立性の 高い財政基盤の確立を図るため、無駄を省き限られた財源を効 果的に配分したとのことだが、来年度の各部署の主要施策は	市 長 副 市 長 教 育 長 病院事業管理者 担当部長
		2. 中期財政計画について	(1) 平成 34 年度には財政調整基金もゼロになるなど、非常に厳し い財政運営となる見込みであるが、財政の健全化に向けた今後 の対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 病院事業管理者 担当部長
		3. 子どもの安全・安心施策につ いて	(1) 児童虐待の実態把握と、その防止策は (2) 登下校中の総合的な安全対策はできているのか (3) 不登校対策実践研究事業に取り組んでいるが、本市の現状と課 題は。また、その対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
16	18 番 室 崎 陸 海	1. 市長の政治姿勢と執行部の体 制について	(1) 市長は、国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の購入に集中して いるが、他の市政に影響が出ていないか (2) 市政の課題に対する体制づくりと、職員の人材育成が不十分で は	市 長
		2. 災害対策について	(1) 大規模災害に備えた河川、ため池、里山等の改修、整備が必要 では	市 長 副 市 長
		3. 海の環境問題について	(1) 水害等による流木やマイクロプラスチック等の廃棄物等の対応 策について、その後の状況は	市 長 副 市 長